

様式第1号(第4条関係)

出雲市長 様

申請年月日 年 月 日

移住支援金交付申請書

わくわく出雲生活実現支援事業における移住支援金交付要綱第4条の規定に基づき、移住支援金の交付を申請します。

1 申請者欄

フリガナ		生年月日	年 月 日
氏名		電話番号	
住所	〒	転入日	年 月 日
メールアドレス			

2 移住支援金の内容 (該当する欄に○を付けてください)

単身・世帯		単身		世帯	世帯の場合は同時に移住した家族の人数 (1の申請者は含まない)	人
移住支援金の種類		就業		起業	上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数	人
		テレワーク		関係人口		

3 各種確認事項 (該当する欄に○を付けてください) ※ 誓約書兼同意書に署名してください。

「移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について		A. 誓約する		B. 誓約しない
「出雲市移住支援金事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について		A. 同意する		B. 同意しない
申請日から5年以上継続して、出雲市に居住する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
(就業・起業の場合のみ記載) 申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
(就業の場合のみ記載) 就業先の法人の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係		A. 3親等以内の親族に該当しない		B. 3親等以内の親族に該当する
(テレワークのみ記載) 出雲市への移住の意思について		A. 自己の意思である		B. 所属からの命令である

※ 各種確認事項のB. に○を付けた場合は、移住支援金の支給対象となりません。

4 転出元の住所

住所	〒
----	---

5 島根県への居住履歴 (該当する欄に○を付けてください)

過去に島根県に居住していたことがある		A. ある		B. ない
⇒ (居住したことがある場合のみ記載)	市町村名			

6 (東京23区の在勤者に該当する場合のみ記載) 東京23区への在勤履歴 ※5年以上の在勤履歴を記載

期間	就業先 (法人名)	就業地 (所在地)

7 (テレワークによる移住者のみ記載) 移住後の生活状況

勤務先部署	
住所	〒
勤務先へ行く頻度	週・月・年 回程度/行くことはない/その他 ( )

管理コード (出雲市使用欄)	
----------------	--

## 移住支援金の交付申請に関する誓約事項

1. 本申請書及び提出書類の内容は、全て事実と相違ありません。
2. 移住支援金に関する報告及び立入調査について、島根県及び出雲市から求められた場合には、それに応じます。
3. 申請者及び申請者の同一世帯員は、暴力団等の反社会的勢力と関係を有する者ではありません。
4. 以下の場合には、わくわく出雲生活実現支援事業における移住支援金交付要綱第9条の規定に基づき、移住支援金の返還に応じます。
  - (1) 移住支援金の申請に当たって、虚偽の内容を申請したことが判明した場合：全額
  - (2) 移住支援金の申請日から3年未満に出雲市以外の市町村に転出した場合：全額
  - (3) (就業の場合のみ) 移住支援金の申請日から1年以内に職を辞した場合：全額
  - (4) 県起業支援要領に基づく起業支援金事業の交付決定を取り消された場合：全額
  - (5) 移住支援金の申請日から3年以上5年以内に出雲市以外の市町村に転出した場合：半額

## 出雲市移住支援金事業に係る個人情報の取扱い

1. 出雲市移住支援金事業の実施に際して得た個人情報については、出雲市が定める個人情報保護条例等の規定に基づき、適切に管理するとともに、本事業の実施にのみ利用します。
2. ただし、当該個人情報について、国への実施状況報告、他都道府県で実施する移住支援金事業を含めた本事業の円滑な実施等のため、国、県(他の都道府県含む)、公益財団法人ふるさと島根定住財団、県内の他市町村に提供し、又は確認する場合があります。  
また、申請者と申請者の同一世帯員が暴力団等の反社会的勢力又は反社会的勢力と関係を有する者でないことを確認するため、当該個人情報を警察等に提供し、照会します。
3. なお、提供された当該個人情報は、提供先において厳重かつ適切に管理され、本事業の目的以外に使用されることはありません。

移住支援金の交付申請に当たり、上記のとおり誓約し、同意します。

年 月 日

出雲市長 様

申請者 住 所

氏 名

印